



狩公だより

令和4年2月15日
狩川地区集落支援員
坂本慶治



▲ 第2回運営委員会(グループの部屋)

第2回運営委員会開催 事務局長に、齋藤渉さん任命



▲ 齋藤渉さんに任命状

2回目の運営委員会が1月11日(火)に開催。町から「風来風流の会」に、庄内町狩川まちづくりセンターと庄内町立図書館分館の指定管理者に指定するとの報告がありました。

協議では、事務局の組織について話し合われ、現状と同じ事務局長1名、事務局員2名事務補助1名、管理人2名の組織体制が承認され、その席上、石川会長から齋藤渉さんに事務局長の任命状が手交されました。また、「風来風流の会」の職員の就業規程・賃金規程が提案され、運用して課題があれば改善するとの条件付きで了承されました。

今後、3月8日(火)に第3回運営委員会を開催し、3月27日(日)の令和4年度通常総会に向けて準備を進めていくこととなりました。

「令和4年度町民レクリエーション大会」の方向性まとまる

12月16日(木)に、社会教育推進員、スポーツ推進員を中心に12名の関係者による検討会がもたれ、令和4年度の町レクについて、次の方向性(案)としました。

- ① 全集落参加を目指し、コロナ感染対策を徹底し、昼食なしの午前中で終了。
- ② 総合順位を廃止し、競技の各組での順位により賞品を贈呈。
- ③ 学校種目は徒競走をやめ親子競技は行う。
- ④ 種目を減らすと同時に、全員参加のゲーム(〇×クイズ、じゃんけん等)も考慮し、今後プログラムの詳細を決める。
- ⑤ 名称は、「大会」ではない名称にする。



▲ 第2回町民交流部会(大ホール)

その後、1月18日(火)午後7時から、部員18名、その他の関係者9名、合計27名の参加を得て、第2回町民交流部会が開催され、検討会の提案がおおむね了承され、詳細なプログラムや運営等について、再度、検討会を開催し、最終的な案を決定することになりました。

なお、名称は、「第1回 風来風流 交流会」とし、全集落参加を目指し、関係各位に働きかけていくこととなりました。※裏面に、「第1回 風来風流 交流会」(案)掲載。

